





審査結果報告書

2024年 2月 2日

主査	氏名	青山直善	
副査	氏名	及川淳	
副査	氏名	堀田一樹	
副査	氏名	河端将司	

1. 申請者氏名 : DM21022 野田 匠

2. 論文テーマ :

Prognostic value of hepato-renal dysfunction and frailty in patients with heart failure

(心不全患者における肝腎障害とフレイルが予後に与える影響)

3. 論文審査結果 :

2024年2月2日 16:00—M1号館9階大学院ゼミ室にて、主査 青山直善、副査 及川 淳、堀田一樹、河端将司(敬称略)で学位審査を行った。本論文は、心不全患者の腎機能障害または肝機能障害が、それぞれ、別個に予後不良と関連することが、過去の論文で報告されてきたが、本論文では心不全患者における肝腎機能障害や肝機能障害と筋力低下やフレイルとの関係を調査して、これらが同時に発症している患者の予後的価値を検証した初めての研究論文である。心不全患者の肝腎機能障害や肝機能障害が運動機能と栄養状態および ADL を包括するフレイルの有無と関連し、心不全患者の予後不良と強く関連していることから、肝腎機能障害とフレイルを包括的に評価することにより、心不全患者のリスク層別化や予後予測に有用である可能性が示された研究論文であり、今後の心不全診療に非常に有用な研究論文であることから、学位論文として相応しいものと判断した。以上